

福島第二原子力発電所 4 号機の点検停止について

平成 18 年 3 月 17 日
東京電力株式会社

当社・福島第二原子力発電所 4 号機（沸騰水型、定格出力 110 万キロワット）は、定格熱出力一定運転中ですが、平成 18 年 2 月 14 日頃より原子炉再循環ポンプ（A）の第 2 段軸封部（メカニカルシール）^{*1}の圧力に緩やかな下降傾向が見られ、その後も圧力の下降傾向が継続していたことから、2 月 22 日より関連パラメータの確認頻度^{*2}を増やし、監視を強化しております。

本事象は、第 2 段軸封部に何らかの不具合が生じているものと推定しておりますが、当該ポンプのシール機能は維持されており、直ちに当該ポンプの運転に影響を与える状態ではありません。（平成 18 年 2 月 22 日お知らせ済み）

その後、関連パラメータの監視を継続しておりましたが、当該ポンプのシール機能は維持されているものの、第 2 段軸封部の圧力は引き続き緩やかな下降傾向を示しており、その後も下降傾向が継続していることから、計画的にプラントを停止し、当該軸封部の点検・取り替えを行うことといたしました。

このため、3 月 19 日午後 6 時より出力降下を開始し、当該軸封部の点検・取り替えを行います。

なお、今回のプラント停止において、現在、原子炉内に装荷されているハフニウム板型制御棒 17 本の取り替えを実施いたします。

以 上

* 1 : 軸封部（メカニカルシール）

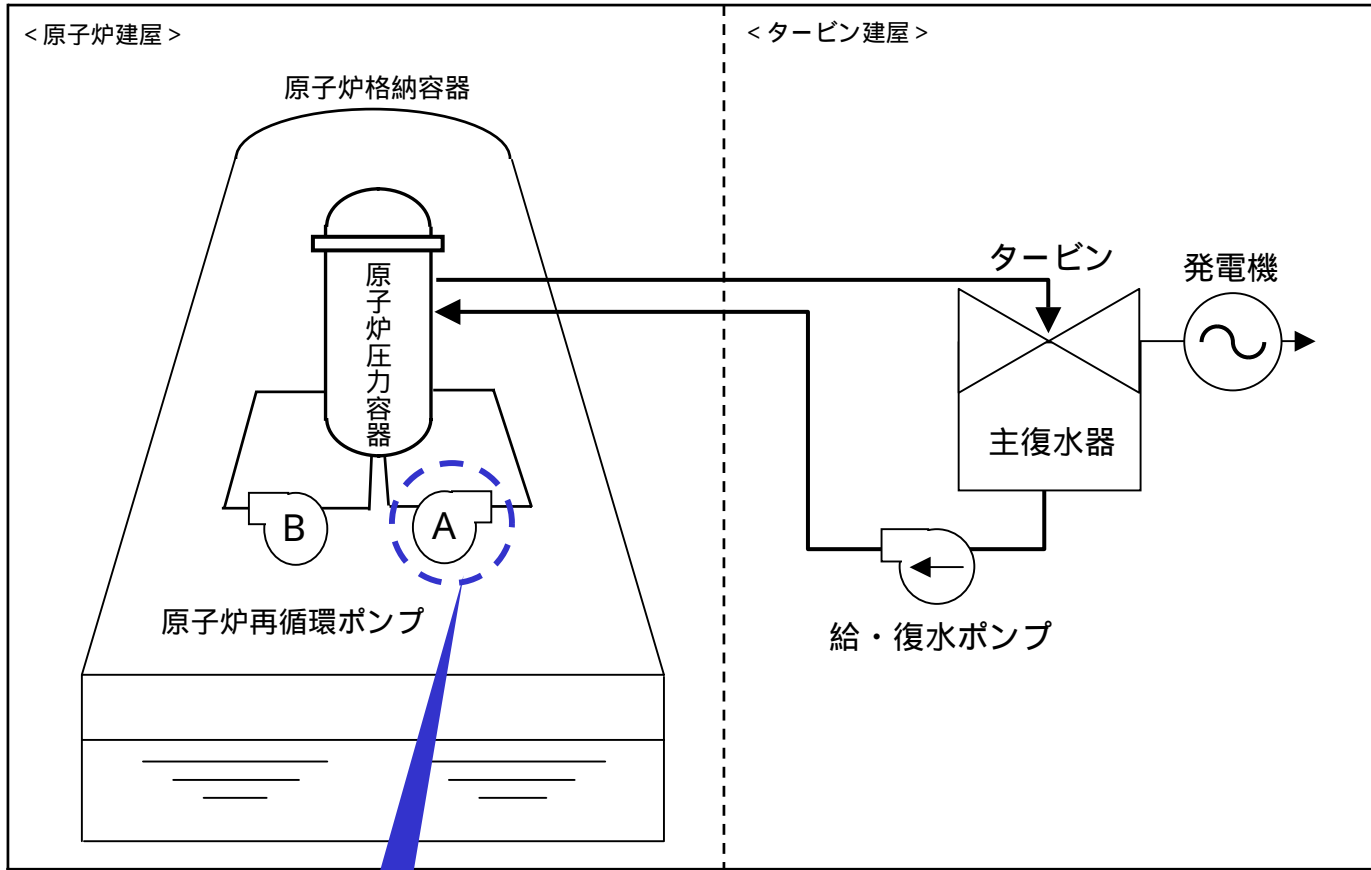
ポンプ内部の水（冷却材）が主軸を通してポンプ外部に出ないようにするために設けられている部分。軸封部は 2 段構成となっている。

* 2 : 関連パラメータの確認頻度

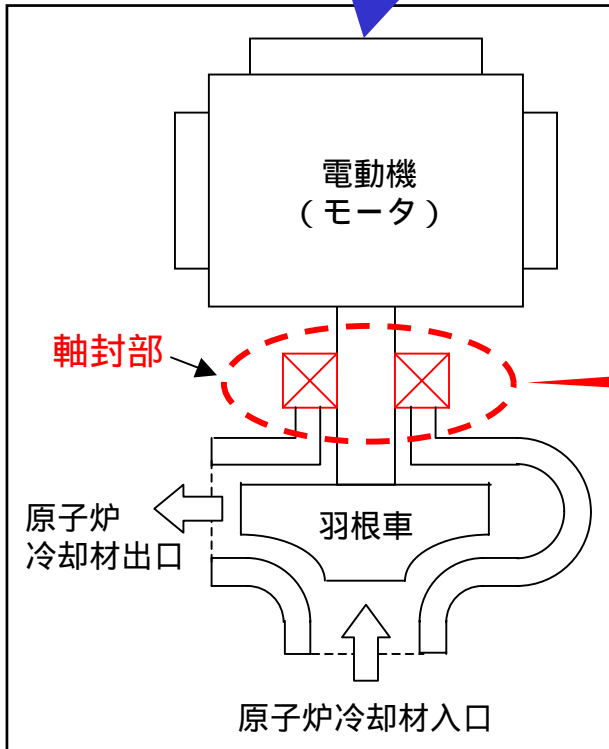
原子炉再循環ポンプ軸封部の圧力、温度および格納容器内低電導度廃液系ドレン流量の確認頻度を 1 日 1 回から 1 時間に 1 回に増やす。

（お問い合わせ先）

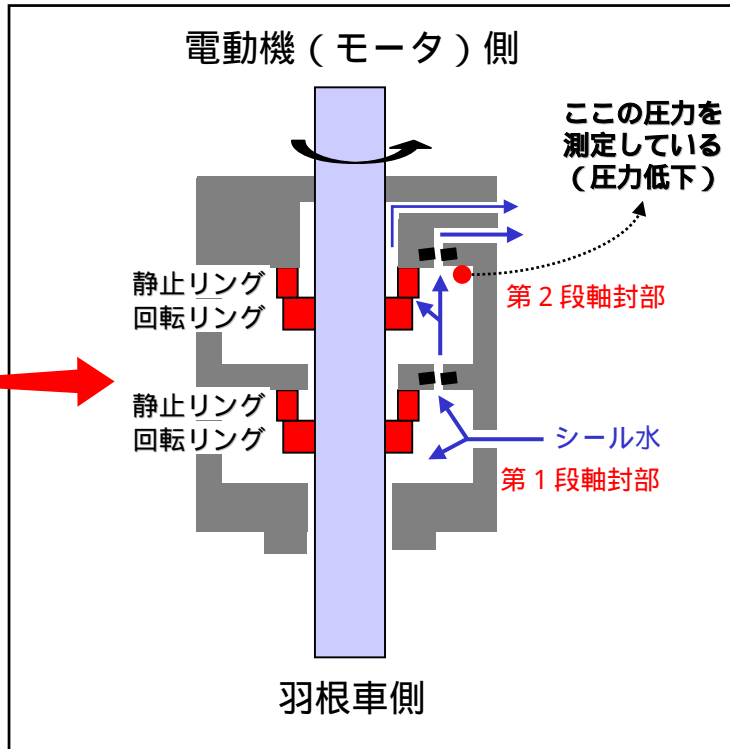
福島第二原子力発電所
広 報 部
TEL0240-25-1353



系統概略図



原子炉再循環ポンプ概略図



軸封部拡大図

4号機原子炉再循環ポンプ軸封部概略図